

事務連絡
令和2年8月7日

小中学校長

教育指導課長

学校支援ボランティア等の対応について

日頃より新型コロナウイルス感染症の対策について、適切かつ迅速な対応をいただいていることに感謝申し上げます。

今年度の1学期は、感染拡大防止のため授業参観・懇談会や学校公開等で保護者や関係者の参観は、必要最低限で実施されてきたことと思います。また、SSVC等の学習支援ボランティアについても学校からの要請を見合わせ、活動を控えていただけてきたことと思います。そんな中、2学期から学習支援ボランティアの活用を検討している学校もあるかと思いますが、現在、新型コロナウイルスの国内感染者数は7月に入ってから急増し、再び高齢者への感染リスクを考慮した慎重な対応が求められております。

つきましては、対面での活動が多くなるSSVC等の学習支援ボランティアについては、引き続き、学校からの要請を見合わせ、当面の間活動を控えていただくようお願いいたします。ただし、下記の活動については、感染拡大のリスクを可能な限り低減でき、児童生徒の学びや教職員の負担軽減を支援する観点から校長が必要と判断した場合は、実施可能とします。その際には、各学校のCN等と十分な打ち合わせの上、実施をお願いいたします。

記

- 1 児童生徒とは別室での活動
例：小テストの採点やノート等の点検 等
- 2 その他、校長が実施可能と判断した活動

【担当】

学校教育部教育指導課

指導主事 長尾 光仁

TEL→04-2953-1111（内線 5657）